



第2794回 例会

2026年6月3日(水) 今年度第39回

高岡商工ビル 司会 前波 強SAA

◇開会点鐘

◇国歌斉唱

◇ロータリーソング 奉仕の理想

◇会長挨拶

最近気温が30度を超える日があり、体が暑さに慣れていないために熱中症が増え始める時期であります。体調管理をしっかり行いながら、どうか皆さまにはこの季節を健やかに過ごしていただきたいと思います。

先週の土曜日、30日に2610地区のインターアクト協議会が金沢高校で開催され、地区のインターアクト委員をしていただいております沖会員と出席してきました。金沢高校のインターアクトクラブの生徒達が中心になって上手に運営されました。その中で、北陸大学の田中先生が「グローバル人材に何が必要か？」という演題で講演されました。北陸大学は海外留学に力を入れておられ、実際に留学した学生さんの体験談の発表もありました。マレーシアに留学した時に、最初は他国の留学生との会話やしぐさに違和感を感じて戸惑いましたが、段々と慣れていくと新しい発見になり、楽しみに変わっていきましてという発表がありました。その中で、戸惑っている時の相談相手に生成AIを使った時もありましたと言われました。最近、プロ野球の監督の娘さんがどうすればよいか分からずAIに相談して、父親が現行犯逮捕され監督を辞任したというショッキングな事件が起きました。近年、AIは私たちの生活に深く入り込み、若い世代にとっては“気軽に相談できる相手”のような存在になっています。私も仕事上、AIを使用する時がありますがAIをどう使うべきか、どこまで頼るべきか、そして最終的な判断は人間が行うという基本を忘れてはいけないと思います。

本日の卓話者は、富山県厚生部こども家庭室こども未来課係長 中村様です。演題は「こども食堂の状況と県の取り組み」です。こども食堂の支援は、子どもたちに食事だけでなく、安心して過ごせる居場所を届ける大切な取り組みです。どうぞ最後までご清聴いただき、皆さまのお力添えをお願いしたいと思います。

◇幹事報告

- ・例会変更並びに取消のご案内はホームページを
- ・次週6/10(水)は通常例会
会長・幹事 1年を振り返り
- ・次々週6/17は休会
- ・6/24(水)新会員歓迎会&最終夜間例会
ホテルニューオータニ高岡 3階 万葉の間
- ・6月のロータリーレート1ドル=159円
- ・例会後、定例理事会開催

◇お祝い事の報告

6月誕生日のお祝い

小西 明久さん(3日) 金森 米男さん(5日)
三屋 尚之さん(11日) 前波 強さん(17日)
引田 均さん(19日) 坂久保 路一さん(26日)

皆出席のお祝い

辻 真一さん(1年)

◇新会員の入会式

日本生命保険相互会社富山支社
高岡営業部 営業部長

宮下和之会員



定例理事会報告

- ・7月の例会変更・プログラムの件…承認
7/15 休会、7/22 前年度会計報告に変更
- ・7/15 会計監査、最終理事会の開催
監査人 小竹会員、古本会員 会計 清都会員
- ・花蓮RC65周年記念式典収支報告
- ・職場例会の収支報告(5/27 高岡市役所議会議棟)

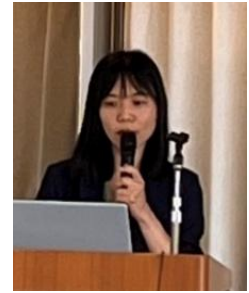
本日のプログラム 6月10日(水)

1年を振り返り

担当 広上会長・小川幹事

卓話 富山県厚生部 こども家庭室 こども未来課 係長 中村香菜恵 様 「こども食堂の状況と県の取り組み」

こども食堂は、もともと子どもの貧困対策や食支援から始まった取り組みですが、現在ではこどもたちが安心して過ごせる「居場所づくり」として重要な役割を担っています。食事を提供するだけでなく、地域のつながりを生み出し、多世代交流を促進する場として、その意義が広がっています。こども食堂には、地域のにぎわいづくり、こどもの貧困対策、孤食対策、子育て支援、高齢者の健康づくりという五つの価値があるとされています。近年は子どもだけでなく、高齢者や地域住民も参加する「地域食堂」としての性格が強まり、地域コミュニティ再生の役割も果たしています。



一方で、少子化や核家族化、共働き世帯の増加により、子どもを取り巻く環境は大きく変化しており、不登校、児童虐待、貧困、ヤングケアラーなど課題が複雑化する中、身近に相談できる大人や安心できる場所を必要とするこどもは少なくありません。食事はあくまで「きっかけ」であり、本質は食事を通じて、こどもの居場所を提供する重要な場なのです。富山県では平成30年当時、こども食堂の数が全国最下位水準であったことを受け、県がネットワークを立ち上げ、支援体制を整備してきました。現在では県内89か所まで拡大し、高岡市内でも10か所が活動しています。ネットワークでは寄付物資の配分、補助制度の案内、交流会開催などを通じ、運営団体を支援しています。また、県と市町村が連携し、立ち上げ支援や運営費補助、特色ある活動への助成も行っています。しかし、高齢化や人手不足により運営負担が増大といった課題も依然として大きく、子どもの居場所は多いほど自己肯定感や幸福感につながり、地域全体で子どもを支える仕組みづくりが必要なのです。富山県は関係機関・団体が連携し、すべてのこども・若者が安心して過ごせる居場所づくりを進めています。

◇出席報告

会員数 45名 出席者 27名
出席率 67.50%

◇ニコBOX報告

広上会長／最近気温が30度を超える日があり、熱中症が増え始める時期でありますので、会員の皆様には体調管理に留意して下さい。本日は、県庁のこども未来課係長 中村香菜恵様をゲストにお迎えでき、大変光栄に思っております。

「こども食堂の状況と県の取り組み」について勉強させてください。

小川幹事／新会員の宮下さん、よろしくお願いします。中村様、本日は卓話をよろしくお願いします。

坂口さん／6月の台風は14年ぶりだそうです、こちらに被害が無くてホッとしています。

小竹さん／早いものでもう6月に入りました。梅雨どころか台風の影響が大きく、季節感が変わってきましたね。本日は富山県厚生部こども家庭室こども未来課 中村様の卓話という事で、楽しみにしてきました。どうぞよろしくお願いいたします。

金森さん／本日は誕生日お祝い、ありがとうございました。

引田さん／誕生日祝い、ありがとうございます。来年ももらえるように健康に注意します。

前波さん／誕生日お祝いいただきありがとうございます。

年々体力が低下していますが、次年度に向けて頑張ります。

三屋さん／本日は誕生日お祝いありがとうございます！54才になりますが気持ちは27才で楽しんでいきます。

中村さん／大遅刻！誠に申し訳ございません。

【6/3 21,000円 累計 806,000円】

ロータリーの友 6月号の紹介 古本会員

6月は「ロータリー親睦活動月間」

◎P5 ロータリーをもっと楽しむ。ロータリーの親睦グループだからこそ味わえる国際性をぜひ体感してみましょう。

◎P36 ガバナー、会長、役員の方々へ。米山翁の伝道師、米山梅吉記念館は講演、卓話など全国どこにでもお伺いします。

◎P59 ブラックサンダーのヒットをきっかけに、社会貢献への注力を進めた有楽製菓。その結果、カカオ豆の生産現場に児童労働問題があることを知り、原料調達や取引の在り方を変えようと奮闘します。

今後の予定

6/17 (水) 休会
6/24 (水) 新会員歓迎会 & 最終夜間例会
ホテルニューオータニ高岡
7/ 1 (水) 新年度にあたり
7/ 8 (水) 事業計画の発表 (各委員会)
7/15 (水) 休会
7/22 (水) 前年度会計報告